

公益財団法人 国際仏教興隆協会  
平成 28 年度事業計画

## その 1. 基幹宗教福祉事業の継続実施と一部変更

- (1) 無料の幼児教育・初等教育の実施
- (2) 無料医療福祉事業ならびに防疫事業の展開
- (3) 附属図書館を拠点とする各国・地域の宗教文化に関する資料の収集と展示および閲覧提供
- (4) インド・ブッダガヤ現地の各国仏教寺院との合同行事の開催
- (5) 仏教興隆や異文化理解に資する研究会や集会の開催と機会提供
- (6) 専門研究者および実践者による学術セミナー・シンポジウムの開催
- (7) 世界遺産保全の諮問機関の一員としての諸会議参加活動
- (8) 巡礼者参拝者等に対する便益の供与
- (9) 日本国在外公館ならびに現地政庁機関からの依頼を受けた困難行路者の保護
- (10) 禅文化講座の開催
- (11) その他、この法人の目的を達成するために必要と認められる事業

## その 2. 営繕事業

- (1) 上記第 3 項目の事業進捗のための「仏教学・東洋学研究所(Institute of Buddhist and Oriental Studies=略称 I B O S) の建設に着手し、第 1 期工事として図書館部分の建築に着手する。

## その 3. 組織基盤の補強事業

- (1) 急速に進む社会時勢の変化や世代交代等当財団支持層の希薄化への備えとして、公益法人たるべき団体の礎である会員数の増大のため、その先陣たる広報活動を着実に展開するとともに、法人組織内における各部門の担当を明確にした時代にあった人員構成および方法を用いて活動資金の獲得活動を実らせることに努める。
- (2) 前項の事業展開に有効かつ実りあるものとするための付帯事業・交流事業を丹念に展開して行く

以上。